



JCS今年最後のイベントは日本の祭りです

12月8日(土)ダーリングハーバーに集まりましょう！

2018年JCS忘年会は大盛況でした

豪華ラッフル賞品と美味しいランチをいただきました

今年一年ご苦労様でした

2019年もよろしくお願いします

JCS35

1983 ▶ 2018 創立35周年

2018年 JCS創立35周年記念イベント

第一弾



キャンベラ日帰りバスツアー

日時:1月20日(土)7時出発/19時帰着

行先:Canberra

総勢25人で、駐豪日本大使公邸を表敬訪問し、国会議事堂、戦争記念館を見学してきました。

第二弾



STAR SAND - 星砂物語- 上映会

日時:5月12日(土)14時

会場:州立美術館ドメインシアター

ロジャー・パレバース監督の沖縄戦が舞台の映画「星砂物語」の上映会。豪州かりゆし会との共催企画。

第三弾



創立35周年記念懇親会

日時:5月27日(日)12時~3時

会場:Centennial Park内レストラン

1983年の創立時にBBQパーティーを行った同公園で、35周年記念の懇親会をレストランで行いました。

第四弾



パラマッタで日本の祭りを開催

日時:6月9日(土)11時~16時

会場:Centenary Square, Parramatta

チャッツウッドに続いて、シドニー西部パラマッタで初の日本の祭りを開催しました。

第五弾



映画「一陽来復」上映会

日時:8月26日(日)10時30分~12時30分

会場:州立美術館ドメインシアター

岩手・宮城・福島、東日本大震災の被災者のその後を伝える、心温まるドキュメンタリー映画です。

●JCSこれからの活動予定

12月8日(土) 年末恒例の日本の祭り
皆さんご家族連れでご参加ください!



2019年も皆さんにとって良い年になりますように願っています!

本誌のカラー版は、電子版をダウンロードしてください。

www.japanclubofsydney.org



■表紙の絵 サボテンの花

見事な大輪の赤い花を咲かせたサボテン。その葉は、とげがあって強そうなのに、きれいで立派な花の命は、意外に短い。ここにも自然のはかなさ、無常を感じます。この1年のおつきあいをありがとうございました!! (鴨粕弘美)

【作者プロフィール】 シドニー在住。2007年から永淵博子氏に墨絵を師事。2003年、NSW州立美術館コミュニティ・アンバサダーの研修修了。以降、同美術館にて日本語ガイドボランティア活動続け、仲間と共に本誌連載コラム「Let'sアート」の記事寄稿もしている。

ミニスターズアワード受賞

今年は4人がミニスターズアワード受賞式に出席



シティ校
Highly Commended
Award
ジュニア部門
佐藤そらくん



シティ校
Highly Commended
Award
シニア部門
加藤あやさん



ダンダス校
Highly Commended
Award
ジュニア部門
ナイドゥ・アメйнаさん



エッジクリフ校
Commended
Award
ジュニア部門
土田真彩さん

本誌先月号で報告した、「NSW Minister's AWARD for EXCELLENCE in Student Achievement Community Languages Schools」の授賞式で、JCS日本語学校シティ校の佐藤くん、加藤さん、ダンダス校のアメイナさん、エッジクリフ校の土田さんがそれぞれ賞状を手にした公式写真を掲載します。皆さんおめでとうございます！

昨年の祭りには5万人以上が参加 今年（12月8日）も盛り上げましょう！



盛況だったJCS忘年会2018！

11月25日(日)、今年もシティの日本レストラン「鰯屋」にて、58名の参加者とともに盛大に「平成」最後の忘年会が開催されました。今年はランチタイムのパーティということで、正午からコストロ理事の司会で始まった宴は、水越会長からの挨拶に始まり、来賓の竹若シドニー日本国総領事、小山シドニー日本商工会議所会頭、井上シドニー日本人会会長らの挨拶と続き、最後にNSW州民族語学校連合のヴェラ会長の乾杯で幕をあげました。

鰯屋特製の宴会用ビュッフェには、豪州産真鯛と鮪の刺身、前菜に鰯大根、酢の物、若鶏の唐揚げの三種、焼き物に鰻巻き卵、味噌漬けハヤマンディーの二種、それに続き豪州産和牛サーロインステーキにマッシュポテトとサラダ添え、握り寿司三種に温かいお蕎麦、そして最後に苺大福、抹茶チーズケーキ、和歌山産柿等の盛られた豪華デザート等々の豪華なお料理が並び、参加者は一つ一つの料理を堪能していました。その食事の間、フォークギター奏者の田中誠氏が懐かしのメロディーを弾き続け会場の雰囲気も大変盛り上がりしました。

そして、皆さんお待ちかねのラッフル抽選では、豪華商品の中から7つが選ばれ、それぞれの賞品を寄付して下さった方により抽選が行われ、最後の日本往復航空券は、最後のチケットを購入したエッジクリフ校の川嶋先生に見事当たりました！おめでとうございます！今回も多くの企業／個人の皆様からの賞品やご寄付を頂き、本当に有難うございました。

恒例のテーブル対抗トリビアクイズでは、今年も様々なジャンルからの出題に皆さん知恵を出し合って答えらえていて、見事当たると大歓声が響き渡りました！同点決勝で残った二チームに最後の問題が出題され、田中氏も入った、ジョアネス・多田理事のテーブルが優勝しました。

トリビアの興奮冷めやらぬ中、来月の祭りの案内がなされ、平野副会長からの挨拶と、渡部副会長の一本締めで宴は幕を閉じました。この忘年会にお集まり頂いた皆様、そして用意や片付けを手伝ってくださった皆様、そして鰯屋のスタッフの皆様、本当に有難うございました！



水越JCS会長の開会の挨拶



竹若総領事からのご挨拶



小山商工会議所会頭(左)



井上日本人会長(右)のご挨拶



Vella FCLS会長が乾杯の音頭



皆が注目する中、日本往復航空券はエッジクリフ校の川嶋さん(中)が手にしました！



「豪寿庵」の宿泊券を手し、満面の笑顔のゴルト夫妻



トリビアクイズ優勝テーブル。全員が東京マート提供のお米を頂きました



ラッフル賞品寄贈会社・個人

(順不同)

在シドニー日本国総領事館
豪寿庵
豪州三井物産
伊藤忠豪州会社
井上大輔(伊藤忠豪州会社社長)
丸紅オーストラリア会社
オーストラリア住友商事会社
ニチレイオーストラリア社
鰯屋インターナショナル
日立オーストラリア
丸紅オーストラリア
日本航空オーストラリア
東京マート
Colotako
Art Gallery of NSW
齋藤直子
Mitsuoka





田中さんによる懐かしい歌の数々



今年1年を振り返るスライド上映



鯛屋特製の宴会用ビュッフェに
参加者は大満足でした



来賓ゲストの皆さん



チョーカーさんは総領事館提供の
ワインを手に満足の笑み



特賞の航空券を抽選する水越会長と
司会のコストロさん



ダンス校とエッジクリフ校の運営委員と先生の皆さん



田中さんの歌に合わせて自然と身体が動きます♪



忘年会の企画・準備で忙しく動いてくれたみなさんが、会が終わってホッとしている時の写真です。ご苦労様でした！



平野副会長の閉会の挨拶に
続き、渡部副会長の一本
締めで忘年会が無事終了
しました



11月の理事会

日時: 11月7日午後7～9時 場所: Dougherty Community Centre, Chatswood
出席: 八重樫領事、チョーカー、水越、平野、藤田、コステロ、渡部
欠席: 林、川上、フレイザー、多田、ジョアネス、ペイカー、松隈

1. JCS忘年会

日時: 11月25日(日) 12:00～

会場: 鱒屋

会費: 会員大人\$50 / 子供(中学生以上)25ドル

非会員大人60ドル / 子供35ドル

○来賓招待: 総領事、日本人会会長、商工会議所会頭、FCLS会長。

○ラッフル賞品寄贈: 在シドニー日本国総領事館、伊藤忠、三井物産、丸紅、東京マート、日本航空、豪寿庵、住友商事、日立、ニチレイ、Art Gallery of NSW、鱒屋など。

○ラッフル目玉賞品購入: 日本往復航空券

○エンターテインメント: 田中誠さん

○担当: 多田(PA)、渡部(トリビア)、平野・水越(スライド上映)、コステロ(司会)など

2. JCS日本語学校報告(3校)

●City校: 10クラス、生徒数165人、128家族、休学2名

10月27日に来年の新入生に向けてのオープンデーを行った。当日は、約50名の生徒が参加。来年のクラス編成に向けて調整を開始。新入生も多いことから来年は、12クラス編成が予想される。教員募集を行っているが確保が難しい。

29日は、ミニスターズアワード授賞式典があり、2名の生徒がHighly Commended Awardを立派に受賞した。

11月3日には、HSC日本語委員会と保護者との交流会を実施。17日に、来年のサポート系の選出が行われる。

●Dundas校: 10クラス、生徒数119人、83家族、退学2人

11月3日から2日間に渡って行われる来年度の新入生及び転入生のためのオープンデーでは、保護者向けのガイダンス及び子供たちには体験授業を行う。

来年度の教員の募集をしているが、現在はまだ決まっていないため、新入生の受け入れに関して、来年度に向けた全学年の学級編成も視野に入れながら進めていくことになりそうである。ミニスターズアワードでは2人を推薦したが、Highly Commended AwardとMeritをそれぞれ受賞した。

●Edgecliff校: 4クラス、生徒数46名、36家族

4学期が始まり、オープンデーを行ったが、新年度の入学希望者は13人で、うち幼児部が6人。このままでは幼児部のクラスを新設できない可能性が大きい。シティ校に振り向けたり、逆にシティ校から受け入れる可能性を提案したが、反応がなかった。新年度の先生の応募がなく、引き続き募集をしていく。

ミニスターズアワードに開校以来初めて一人推薦し、Commended Awardを受賞した。

3. 2019年カウラ多文化祭の参加協力(八重樫領事)

来年3月15～17日の3日間、日本がカウラで行われる多文化祭のゲスト国(66年ぶり2回目)ということで、JCSも何らかの形で参加、協力することが期待されていることを受け、今後検討していくことになった。

4. Matsuri Japan Festival 12月8日(土)

理事の当日の到着時間、配置等を確認(JCS担当: 本部ボランティア)、浴衣販売(恭子さん)、金魚すくい&ヨーヨー(ブース前)

5. Rainbow 収支決算報告

2017/18年度の収支決算が報告され、承認された。

6. その他

○JCSのグリーティングカードを作成し、必要数を配布することになった。

○各日本語学校生徒からの来年度「JCSだより」表紙を飾る絵の応募作品を渡部編集長が受け取り、今年度下半期の編集会議にて選考が行われることになった。

○第8回ボイスフェスティバルへの招待を受け、理事代表が参加予定。

○国際障がい者の日イベント(11月22日)の後援を行う。

●会員世帯数347世帯(一般100世帯、学校247世帯)

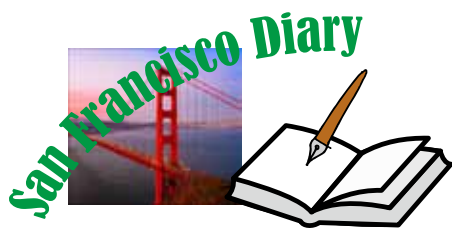
※次回理事会は、2018年12月5日(水)午後7時～

JCS創立35周年記念エコバッグ

会員の皆さんに記念エコバッグを無料で配布しています。まだ受け取られていない方には、JCSの各種イベントにご参加の際にお渡ししています。

お持ちの方でもう一つ欲しい方や、お友達にもあげたいという方には、1個\$5で販売しています。





ボニータライトハウス

マリンヘッドランドのボニータライトハウスは1855年に完成しました。完成当初は水面からおおよそ92メートルの小高い山に建てられましたが、サンフランシスコ名物の濃霧に覆われると全く用をなさないと苦情が殺到。結局1877年に海面上の岩に移動を余儀なくされました。現在の位置に設置されるまでに約300艘の船が海の藻屑となりたくさんの人命を失いました。灯台のレンズは1822年にフランス人物理学者オーガティンフレネルによって発明された光の70%が屈折し沢山の光を集めることができ、より強く光ることができるガラス250枚を使用しています。1936年のゴールデンゲートブリッジ完成後、ボニータライトハウスも有名な観光スポットになりました。



編集会議開かれる

今年度下半期の編集委員会が、シティの某レストランにてチョーカー相談役も特別に加わり、開かれました。

今回の一番の議題は、JCS日本語学校三校から応募があった来年度の「JCSだより」の表紙を飾る絵を選ぶことでした。応募総数87点の力作の中から選ぶのは困難を極めましたが、無事に11点を選ぶことができました。

11点に入らなかった作品の中にも素晴らしい絵も多くありましたので、極力本誌内で紹介していきたいと思えます。応募してくださった皆様に心より感謝申し上げます。



入選作品の一部

MOSAIC日本語カルチャー教室

お知らせ

Willoughby Council運営のマルチカルチャーセンターMOSAIC(12 Brown Street, Chatswood)では、日本人のためのカルチャー教室が開かれています

(地域外の方でも参加できます)。

タイチー(太極拳)クラス:毎週水曜日2時半から、24式、48式を日本人講師から毎回20人程度の女性(平均年齢75歳?)が楽しんでいます。最近男性も増えつつありますので、ぜひお気軽にご参加を!参加費はたったの2ドル、終わったあとは爽快な気分です。

日本料理教室:6年間に亘り奇数月の第三水曜日に行われてきました才川須美さん(www.sumiskitchen.com)による日本料理教室の最終回が11月21日に精進料理をテーマに楽しく開かれました。不十分な調理設備会場と限られた予算の中で献身的に指導されてきた須美さんに

紙上をお借りして厚く御礼申し上げます。



今後、須美さんに代わるボランティアの講師を希望される方がいらっしゃいましたらぜひお申し出てくださいますようお願いいたします。

Info Talk:講演会 奇数月の第三水曜日午後1時から2時まで、住まいや地域社会にとって重要なテーマについての説明会が通訳付きで行われています。どなたでも参加は無料です。MOSAICセンターまでお出かけを!

■申し込み先

MOSAIC日本ソーシャルグループ(Japanese Social Group)

担当: 榎本正弘 携帯:0422-019-930

Email: fairgo6007@hotmail.com

盆踊りグループ(Japanese Folk Dance Group)

日本の伝統的な盆踊りの会です。スクールホリデー期間を除く毎週金曜10時~11時45分まで、上記MOSAICセンターでさまざまな曲目を練習し、さまざまなイベントに参加して披露しています。参加費は、School Term毎に\$20.50(60歳以上のシニアは\$15.50)です。見学も自由、新しい方の参加を歓迎いたします。

お申し込みは:ファレル道子まで。

携帯:0401-363-006 Email: michikofarrell@gmail.com

MOSAIC センターでは、Japanese Social Groupの活動のほかにも各種英語教室や趣味の教室が開かれていますので、一度訪ねられたらいかがでしょうか?

親睦の会 だより

- ・A地区 (North Sydney以南) 加藤真理 (Tel: 0405-235-365)
Email: marikato777@gmail.com
- ・B地区 (Chatswood以東) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com
- ・C地区 (St.Ives以北) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com

親睦の会役員

会長: 林さゆり、副会長・会計: リヒター幸子、幹事: 加藤真理、事務局: ピアス康子
ボランティア: 朝比奈富美子、橋本克子、ファレル道子、村田智富子 (五十音順)

会員募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジター也大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

【2018年12月例会のお知らせ】

「祭りJapan Festival」

■日時: 2018年12月8日(土)午前11時30分～午後7時30分

■会場: ダーリング・ハーバー内タンパロン・パーク
Darling Harbour (Tumbalong Park)

■入場無料

昨年は5万5,000人の来場者に日本を味わっていただきました。今年も数多くの日本食屋台が並びます。ステージでのバリエティに富んだ催しもお楽しみください。直射日光を避けるため、帽子をご用意されることをお勧めします。ご家族、お友達をお誘いになって、ご自由にお越しください。

【お知らせ】

■2018年度の忘年会は、11月25日(日)、ますやレストランで盛大に行われました。参加者60名が、笑って、食べて、この1年の労を愉しくねぎらいました。(写真を参照ください。)

■2019年の新年会は、1月19日(土)12:15～14:45、例会場であるチャッツウッドのドガティセンターで執り行います。元気に新春をお祝いしましょう。

会報「JCSだより」の2019年1月号は、2月号と合併になりますので、新年会のご案内はメールでお送りします。メールをなさらない方は、地区担当者までお問い合わせください。尚、既にお申し込みを受け付けていますので、地区担当者へご連絡ください。ご欠席の場合もその旨ご連絡ください。

【訃報】

JCSシドニー日本クラブ親睦の会会員で、ローン・ボウリングが大好きでいらした平野吉三様が、2018年11月13日午後7時45分、ご家族に見守られながらご逝去されました。享年81歳。

悲しい知らせに信じられない思いです。吉三様のにこやかな顔や楽しかった思い出が浮かんで参ります。心よりお悔やみ申し上げます。 合掌



小山商工会議所会頭から100ドルのバウチャーを受け取られたリヒター幸子さん



鱒屋レストランのお食事券が当たった加藤真理さん



竹若総領事からワインを受け取られたピアス康子さん



JCS初代会長の保坂佳秀さんが、創立当初の思い出を語ってくださいました。



クラブライフ



12月8日の祭りで今年最後の踊りを披露します！

いよいよ今月は恒例のシドニー最大の日本の祭り、「Matsuri Japan Festival 2018」で、今年最後の踊りを披露します。

今年は「ファンクソーラン」という曲を踊りますが、この曲は何年も踊っていない久しぶりの踊りです。今年の祭りも晴天に恵まれて気持ちよく踊れるように隊員一同願っています。皆さんも是非、応援に駆けつけてください。(写真は9月のお祭りでの演舞)

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと元気に踊っています。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。



【練習日】

日時：毎週土曜日2時～3時(スクールホリデー期間を除く)

場所：Cammeray Public School (Palmer St, Cammeray)

参加ご希望の方は、Email: sydsoran@gmail.comまでご連絡ください。

http://sydneysoran.wix.com/dancetroupe



フラダンスを踊りませんか？

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、シドニーにフラダンスの会として発足して6年になります。

体を動かす気持ちの良さを感じながら、明るく楽しく美しく、健康をモットーに和気あいあいと踊っています。

(写真は9月のチャッツウッドの日本祭りでの舞台)

興味のある方は是非、見学にいらして下さい。

年齢は問いません。

練習日：毎月第二火曜日午前11時～12時

場所：Dougherty Community Centre Annex, Chatswood

お問い合わせは真理まで(メール:hulaaloha2067@gmail.com)



春季ソフトボール大会で見事優勝！

JCSソフトボール部「シビックス」では、毎年、春と秋に催されるシドニー日本人会のソフトボール大会に出場しています。5月の秋季大会で3位となり、11月の春季大会での活躍が期待されていたシビックスですが、見事優勝を果たしました！

第80回春季ソフトボール大会は、11月11日(日)に開催され、決勝戦で「がんばれベアーズ」を最終回で逆転サヨナラ勝ちしました。強力打線と投手力で勝ち上がっていくことができました。2019年の秋季大会(5月)も連覇目指して頑張ります。

「シビックス」では会員募集中です。一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール: ckato@nmpa.com.au または、電話: 0402-011-198 (ソフトボール部部长 加藤雅彦)



JCS日本語学校シティ校 JCS Japanese School

学校 Ultimo Public School

(177 Wattle Streets, Glebe NSW 2037)

連絡先 PO Box 902, Glebe NSW 2037 電話:0452-141-618

授業 毎週土曜日／幼児部:9:30~12:10、小学部:9:30~12:15

Email student.city@jcs.org.au

Web <http://cityschool.japanclubofsydney.org/>



今年もいよいよ残りわずか

早いもので、2018年師走になりました。今年から仮設校舎での授業となり、慣れない校舎での授業は生徒たちにとっても、少なからずストレスになっていたことでしょう。このような環境でもみんな集中して日本語の学習に取り組んでいました。

さて、シティ校の最後の日12月15日です。この日は卒業式と、恒例のクラス発表会が行われます。

発表会はクラス毎に分かれ、歌やダンス、お芝居などをホールで披露します。

早いクラスはターム3からこの発表会に取り組み始めました。また、通常の時間より早く登校し、授業の始まる前に練習したり、逆に授業後に残って練習しているクラスもありました。

クラスメートとコミュニケーションを取るためには、自分の意見やアイディアを日本語で分かりやすく説明しなければならないけません。授業で習った文法や語彙を駆使し通常の授業とは異なった、実践的な日本語を学べる良い機会です。また、クラスメートとの会話によって新しい表現方法も学べます。発表会までの練習のプロセスは、生徒たちの更なる日本語の向上につながることでしょう。今年はどうな発表会になるのか、今からとても楽しみです。

幼児部の生徒たちにとっては初めての発表会ですので、雰囲気のにまれないで頑張ってもらいたいですね。みんなが楽しめる充実した日になることを願っています。



クラス紹介 かめ組

かめ組は小3から中1までの男子10人、女子8人からなる、18人のクラスです。みんなとても明るく賑やかで、テスト中以外静かなことはありません(笑)今年の初めに話し合いで「なるべく日本語で話そう」という目標を立て、それぞれ自分のベストを尽くして来ました。

授業では、日本の時事ニュースについてのディスカッション、J-popの歌詞の聴き取り、教科書学習、漢字学習を通じて、日本語能力と日本への関心を伸ばして来ました。かめ組は自分の意見を表現することが得意で、これまで歴史、いじめ、科学など難しいテーマについても触れて来ましたが、きちんと自分の考えを話したり書いたりすることができています。

教科書学習では、辞書を使用し語彙を増やし、読解力を高める練習をしています。グループワークも取り入れ、同年代の子と積極的に日本語を話したり、他人と協力したりすることの大切さを学んでいます。

宿題では、生徒たちの探究心を伸ばせるよう、自分が選んだトピックでニュース、リサーチ、そして実験のレポートを行って来ました。日本で起きている話や、トリビアのような豆知識、YouTuberがやっているような実験など生徒が選んでくるトピックは興味深いものばかりで、それを自主的に発表してもらうことで、毎週面白い話題や、為になる話をシェアすることができています。

かめ組の子どもたちは勉強面だけでなく、生活面でも頼もしいところを見せてくれます。人の気持ちを考えて行動したり、困っている友達を助けたりする事が自然にできるのは、担任としてもとても嬉しいです。時には喧嘩してしまう時もあるけれど、きちんと話し合って「ごめんね」が言える素直さがあります。元気なかめ組は、行事でも本領を発揮してくれました。

3学期に実施されたスピーチコンテストでは、人前で話し慣れている子も、苦手な子も、魔法について説得力のあるスピーチをし、これを機に一人一人が人前で発表することに対し自信をつけることができました。

運動会では晴天の中、生徒一人一人が各出場種目に全力で取り組んでいました。また出場種目以外の時は各組の応援を大きな声で一生懸命にしており、大変盛り上がりました。この運動会を通して、普段クラスのお友達としか関わっていない子供たちも、この時は他学年の生徒と関わる機会が持て、非常に有意義な時間となりました。

この1年を通し、日本語学習者として、そして何より1人の人間として、成長してくれたことを願っています。

(担任:森めぐみ・阿萬美佳)

JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School
(85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 電話:0411-734-819

授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com

Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>



オープンデーを開催しました

今年も早いものでもう12月ですね。2018年は皆様にとってどんな年になりましたか？さて、ダundas校では11月3日、10日にオープンデーと体験授業が行われ、今年もたくさんの入学希望者が参加してくださいました。来年にはダundas校と一緒に日本語を学ぶお友達がまた増えますね。今からとても楽しみです。

ダundas校は今年で創立10周年となりました。これもひとえに諸先生はじめ、保護者の皆様、関係者の皆様のご理解とご協力のお陰だと役員一同深く感謝しております。10周年を記念して全校生徒で写真撮影を行い、みんなとてもいい笑顔で、素敵な良い思い出になりました。

これからも生徒のみなさんがダundas校で楽しく日本語を学べるよう、微力ながら役員一同頑張っていく所存でございます。来年からもどうぞよろしくお願い致します。

クラス紹介 青空組

青空組は、Y3、Y4の、男子5名女子6名、合計11名のクラスです。昨今の生徒たちは、日本語学校の他にも、ローカル校での勉強が忙しい上に、スポーツ活動に参加している事も多く、本当に大変だと思いますが、みんな明るく元気いっぱい、毎週張り切って授業に参加してくれています。そんな頑張っている生徒たちに、なるべく負担にならないよう、楽しく日本語を学んで貰えたらと、クラフトを取り入れたり、電子ピアノを使ったり、調理実習の一環として野菜の色々な切り方を見せたり、日々、授業内容に工夫を凝らす努力を心がけております。特に本年度は、特別企画「書道」の授業で、毛筆書き体験をして貰う予定です。

さて、授業内容についてですが、青空組は、基本的に1年のこのくご教科書下に沿って学習しています。ひらがな、カタカナの習得は、既に前の学年で終えたはずでも、英語圏で暮らす中でずっと覚えておくのは難しいことですので、1年生の新出漢字80字とともに、くりかえし練習しています。

教科書の読み取りでは、2学期に学習した「ずっと、ずっと、大スキだよ」(このくごの教科書p52~p63)の単元で、ぼくの飼っていた愛犬エルフの死を通して、「いのちあるもの」の「死」が避けられないこと、だからこそ「いのちある現在」を大切に、「いのちの尊さ」を学んでいく必要があることを学びました。また3学期の「どうぶつの赤ちゃん」(このくごの教科書p92~p101)では、ライオン、しまうま、カンガルーなど、色々な動物の赤ちゃんの違う点を見ていきながら、自分が赤ちゃんだった頃のことを、家の人に尋ねて比較するとともに、「人」が「生まれて」、「成長する」にあたって、どんなに周りの人たちの助けが必要かを知り、自分たちが、みんな愛されて大切に育てられてきたんだということ、を、しっかり確認できました。

振り返って見ますと、生徒も毎回興味を持って授業に取り組んでくれていることを嬉しく思いますし、内容の読み取りや細かい感情表現なども、きちんと押さえることができるようになってきてくれているのを感じます。

これも偏に、いつもご協力くださっている青空組の保護者の皆様、ダundas校役員の皆様のお蔭だと存じます。この場をお借りして深謝申し上げます。

(担任:宮本恭子)



JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School
(188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 電話:0412-283-393

授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com

Web <http://edgecliff.japanclubofsydney.org>



ミニスターズアワード、初の受賞！

この小さなエッジクリフ校に、年末を飾るにふさわしい素敵なニュースが届きました。この度、エッジクリフ校で初となるミニスターズアワード受賞者が出ました。授賞式当日、受賞者である土田まやさんは、赤の素敵な着物を着て、大好きな家族やお友達に囲まれながら授賞式に臨みました。運営委員一同も駆けつけて、みんなでもとても素敵な時間を過ごすことができました。



クラス紹介 たんぽぽ組

今回は、エッジクリフ校の幼児部「たんぽぽ組」を紹介します。たんぽぽ組は、3歳から5歳のお子さん14人が学んでいるエッジクリフ校最年少のクラスです。楽しく日本語環境での集団生活に慣れることを目標に、季節の歌を歌ったり、絵本や紙芝居を読み聞かせたり、工作を行っています。そしてひらがなの学習では、「し」「つ」「く」と一画の簡単な文字から始まり、「あ」「ゆ」「を」と形をとるのが難しい文字まで2学期かけて学びました。“てんてん”や“まる”の付く「がぎぐげご」「ぱぴぷぺぽ」、小さい「つ」や「やゆよ」の付くひらがなも、「おうまはみんなぱっぱかはしる〜♪」「おもちゃのちゃちゃちゃ♪」とリズムにのりながら、音と文字を結び付け、学習しました。

自分の名前を書けるようになると、友達の名前も書けるようになり、文字への関心がどんどん広がっていきました。一方、まだ上手に書けない子もいますが、“かるた”を行うと張り切って何枚も札が取れたりして、文字を見分ける力は十分についていることに驚いています。

4学期に入りShow & Tellの時間を設け、みんなの前で話す練習を始めました。自分の好きなものを自宅から持ってきて、それについてお話しします。電車が好きな男の子は、そのおもちゃを。ある女の子は毎晩一緒に寝るといふフワフワのぬいぐるみを。みんなに紹介したいという気持ちが後押しし、言葉がたくさん出てきています。“楽しい”“好き”そんな感情によって、日本語が伸びていくよう、大事な基礎を構築中です。



JCS教育支援委員会より 日本語学校合同教員研修会の報告③

9月1日(土)に開催されたJCS主催の「日本語学校合同教員研修会」の報告最終回。講師はおなじみ阿部圭志氏。

最後のトピックは「4.もしも教科書・ドリルがなくなったら?」。阿部氏が教務局員として勤務するシドニー日本語土曜学校では、なんらかの理由で教科書やドリルなど、教材が間に合わないという事態が過去に実際に起こったそう。国語の教科書・ドリルに頼っていたのにそれらが間に合わない、ということで、「じゃあ、何をしたらいいの?何を使ったらいいの?」と、パニック寸前になってしまった先生もいたらしい。

そこで、阿部氏からの質問。「もし、来年から教科書、ドリルがなくなったら、みなさんはどのような授業を組み立てますか?」グループごとに話し合うことになった。

日本語話者でない人が「サッカーをする」を、「サッカーをあそぶ」と間違えて使っているケースは非常に多い。というか、間違わずに使っているケースの方がダントツに少ない。阿部氏は、教科書・ドリルがなくなったら、まずこれを直したいという。

授業の組み立ての鉄則は、「生徒に何を学んでほしいのか、何を知ってほしいのか、どんなことができるようになってほしいのか、を考えること」。これが、まず一番先。教材の選択はその後、これが鉄則だ。とは言いつつも、さまざまな理由から国語の教科書に頼っているのが現状。阿部氏は言う。「無駄、無意味な学習というものはあ



りません。でも、優先順位はあります」。

「適切な教材がないならいっそのこと作ってしまえ!」。話し言葉VS書き言葉、語彙・表現、文化的知識、先人の業績、形式名詞、手紙、メール文…。いろいろなアイデアが出てくる、出てくる…。阿部氏いわく「シドニー中の日本語学校教員が知恵をしぼったら、生徒の現実に即した、より適切な教材が生まれますよ」。まったくその通りだ!

今回も有意義な教員研修だった。阿部先生に感謝、感謝である。

(記: シティ校教員 マーン薫)

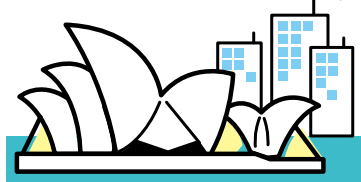
日本再発見 意外と安い日本の不動産



親の介護のため日本に長期滞在していた友人夫婦が、最近になってシドニーの暮らしを引き払い正式に日本に帰国してしまいました。日本に長く住んで里

心が付いたのと、医療や老人介護の現場を見て、いたく感動したのが帰国の理由だそうです。日本では親御さんの住んでいた地方都市にマンションを購入し、快適な暮らしをしているそうです。その友人の話によるとオーストラリアの住居を売却した四分の一の値段で、現在のマンションを手に入れることができ、物価も安いので比較的余裕のある暮らしをしていると満足そうでした。そんな話を聞いて私も少し興味をそそられたので、日本の不動産をネットで見てみました。もちろんピンからキリまでであるのですが、中にはオーストラリアでは頭金に当たる値段で購入できてしまう物件もあり、日本の中古マンションが意外に安くてビックリしました。日本の不動産は、減価償却してしまうので(これにも再度ビックリです!）、投資には向かないのかもしれませんが、日本にも自分の住処があったらいいなあなんて、ちょっと妄想してしまいました。

シドニースケッチ



Railway Viaduct over Stonequarry Creek

シティから南西、およそ86kmのPicton駅の近くには、2つの線路があります。州で建設された最初の鉄道の高架橋ではありませんが、今日では、最も古くから使用されているため、独特の雰囲気があります。ジョン・ウィットンがニューサウスウェールズの鉄道建設を担当した当時1863年～1867年までの間に砂岩で建てられました。鉄道の高架橋設計のこの優れた技術は長さ84メートルで5つのアーチがあります。Pictonには、歴史的な古い家もあり、シティから向かう車窓からは、絵に描いたような牧場の風景を見ることができます。



メラリと光る

あの人・この人

Kana Jacobus

ジュエリーデザイナー

今月ご紹介するのは、ご主人の Colinさんと共にロックスでHathi Jewellery Shopを経営されているジュエリーデザイナーのKana Jacobusさんです。今年で、お店は30周年を迎えるそうです。

カナさんに初めて会ったのは、JCSの日本語学校シティ校にお互いの子供が通っていた時でした。素敵で個性的なジュエリーをつけられている方だなあ〜と、思っていました。学校に通っている時は、お互い忙しく中々一緒に、お出かけする事も、できませんでした。子供が土曜校を卒業してから、時々会えるようになりました。

カナさんは日本で貴金属や宝飾品のデザインをされていて、その経験を生かして、今はビーズや石を使ったジュエリーを作りお店に出しています。7、8人の他の作家のデザインもあるセレクトショップです。



お店はリピーターのお客さんが多く、中にはサーキュラー・キーに停まる豪華客船に乗ってくる外国のお客さんもいて、毎年お店に来てくれるそうです。「再会するのがとても楽しみ！」と嬉しそうに話してくれました。

お家にお邪魔して仕事場を見せていただきましたが、部屋のいたるところに、庭に咲いていた花が飾られ、アンティークな家具にとっても似合っていました。カナさんのセンスがすべての物に感じられました。最近の趣味は？と、お聞きするとピアノを弾くことだそうです。幼い頃はピアノのレッスンに行くのが嫌でやめてしまったのですが、今は、仕事の合間のリラックスの時間にな



人物
紹介
第74回

っているようです。

「弾いて欲しい！」とリクエストすると、とても心地良いメロディ〜♪ カナさんの奏でるピアノの音は、彼女がデザインするジュエリーのように、アンティークでとても優しい響きがありました。ロックスにお出かけの際は、カナさんのお店を覗いてみて下さいね、きっとお気に入りのジュエリーが見つかりますよ。カナさんは、水曜日のみ、お店に居るそうです。

Hathi Jewellery

19 playfair street The Rocks Sydney 2000

営業：毎日10時〜17時



試してみよう マクロビオティックの健康レシピ 食べ物を変えると、体も心も変わる

池田恵子 ● soramame

第94回 フルーツと豆のアジアンスイーツ

今年もあっという間に12月となり、気持ちはやや焦り気味ながら、まだ肌寒い日もあって、実際と体が伴わない感じです♪

そんな時は、じんわりとおいしい煮豆を入れたアジア風スイーツで、暑いのか寒いのか分からない昨今のシドニーの夏を乗り切りましょう！

煮豆は味付けなしで多めに作って、小分け冷凍しておく、いつでも使えて便利です。

【材料】4人分

準備

ブラックタートルビーンズ 100g(一晩浸水後、柔らかく煮る)

フルーツ

ネクタリン 1個(種を取って8等分)

ピーチ 1個(種を取って8等分)

マンゴー 1個(種を取って食べやすい大きさに切る)

ミルクミックス

ソイミルク 100ml

甘麴 100ml

ミントの葉(好みでトッピング)

作り方

①大きめのボウルに甘味ミックスを入れて良く混ぜ、ビ



ーンズ、切ったフルーツを加えて優しく混ぜる。

*甘麴がなければライスシロップで代用可

マクロビオティックって？

マドンナやハリウッドスターたちが実践している食事法ということで有名になったマクロビオティック。実はこれ、大正時代に日本で発祥した「食養法」「正食法」のことです。

穀物を中心とした菜食をする、食物を丸ごと食べる、住んでる土地で採れたものを食べる、動物性の食を避ける、白い砂糖を避ける、そうしているうちに自然と心も体も健康になる。そんなシンプルで簡単な方法です。

気軽にできるマクロビオティックのヒントがいっぱい。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

→ www.soramame.com.au

外食日記



Chinese Noodle Bar

住所: 183 Burwood Road, Burwood

電話: (02) 9744-6680

予算: \$15

営業時間: 毎日 11:00 - 22:00

雰囲気 6

料理 8

サービス 7



今月はBurwoodにある蘭州ラーメンを出すお店です。

蘭州特色牛肉拉面(写真)と火辣牛肉面を注文しました。どちらも手打ち麺を使用とのこと。牛骨で出汁を取った澄んだ薄味のスープにパクチーがトッピングされ、コシのある麺が絡んでいます。具はチャーシューのようにスライスした牛肉と大根です。お好みで辣油をかけます。シンプルでさっぱりとしたラーメンで美味しかったです。

火辣牛肉面は、その名のとおり辛いかなと思いましたが、真っ赤なスープの割には辛さはそこまでではなく、トマトやブロッコリーが入っていたため少し西洋風に感じました。この麺は、丼でなく長方形の器で出されたのが珍しかったです。日本でも蘭州ラーメンを出すお店は増えているようです。この店の隣も蘭州ラーメンがメニューにあるので食べ比べてみるのもよいかもしれません。



エルミタージュ美術館展 モダン・アートの巨匠たち

画家という職業は、日々の創作活動を続けていく上で、長生きするというのがとても大事な要素かもしれません。巨匠といわれた画家には長寿が目立ちます。現在開催されている「エルミタージュ美術館展」に出品されている画家の中でも、ピカソ91歳、モネ86歳、マチス84歳、ルオー87歳、ブラック81歳などはそうです。

ロシアからの65点の作品を何度も見ていただくために「マルチ・エントリー・チケット」もあります。カンディンスキー(下記の注参照)の美しい風景画が表紙になったカタログ

も発売されています。ただカタログからは個々の作品の大きさや、色合い、筆のタッチの実感が伝わりにくいかもしれません。絵の前で立ち止まり、美しい名画から、是非色彩を感じ取ってください。

注:ワリシー・カンディンスキー。4点展示。1866年帝政ロシアのモスクワに生まれる。モスクワ大学で法学を学び、国家試験に合格、1896年に大学教授としての招聘を辞して、画家を志す。音楽をこよなく愛し、色をオーケストラの楽器の音色に例えて考えていた。1944年パリにて死去。享年78歳。

(NSW州立美術館コミュニティアンバサダー: パーソンソノ恵子)

■エルミタージュ美術館展: モダン・アートの巨匠たち

日時: 10月13日(土)~2019年3月3日(日) 10am-5pm (水曜10pm)

場所: Major Exhibition Gallery, Art Gallery of New South Wales (Art Gallery Road, The Domain)

料金: 大人\$28、コンセプション\$24、美術館会員\$20、家族(大人2人+子供3人まで)\$72、未成年(12~17歳)\$16、12歳以下無料。マルチ・エントリー・チケット(大人\$48、コンセプション\$42、美術館会員\$36)

Phone: (02) 9225-1700 (英語)

Email: communityambassadors@ag.nsw.gov.au (日本語可)

Web: www.artgallery.nsw.gov.au/exhibitions/hermitage

■同日本語ツアー

日時: 11月3日(土)~12月15日(土)、2019年1月5日(土)~2月23日(土)の期間中、毎週土曜日(展覧会期間中の10月、3月及び12月22日、29日はなし)。

備考: 1階インフォメーション・デスク前に集合。ツアー時間45分。料金: 無料(要入場券、ツアー開始前に展覧会入場券の購入要。)



Wassily Kandinsky 'Landscape: Dünen near Murnau' 1913 The State Hermitage Museum, St Petersburg Inv GE 9098

アートレビュー

★5つ星評価

観賞



サバイバルファミリー

出演:小日向文世、深津絵里、葵わかな他

脚本:矢口史靖

制作:東宝映画、2017年

★★★★☆

目が覚めると妙な静けさに包まれていた。今朝は目覚まし鳴らなかった。見ると携帯電話も消えているし、家の中の電気は全て切れている。電気だけでなく、ガスも水も使えない。外に出ると、自動車も動かなくなっている。そんな中、父親はひとまず徒歩で職場に向かったが、ビルの自動扉が開かない。数人でガラス扉を壊して中に入ったは良いものの、コンピュータはおろか、電話さえも使えない。その日は仕事をあきらめ自宅に戻る。ありとあらゆる文明の利器が全てその活動を停止してしまったようだ。そしてそれは1週間も続き、食料にも事欠くようになってきた。次第に事の重大さに気がついた父親は、都会を離れ妻の実家がある鹿児島に行くことを決意する。空港に行ってみると飛行機は飛んでいない。やむなく一家は自転車で鹿児島へ向かって旅を始める。必要な水や食料を求めながら、必死にペダルを漕ぐ一家を待ち受けるのは…。

Bohemian Rhapsody

監督:Bryan Singer

出演:Rami Malek, Lucy Boynton, Gwilym Lee, Ben Hardy, Joseph Mazzello

上映時間:134分

制作:2018年 イギリス・アメリカ

★★★★★

今の若者にとっては伝説の、そして50代以上の私達にとっては懐かしのブリティッシュ・バンド、Queenの結成から隆盛までを描く。Queenといえば稀代のヴォーカリスト、フレディ・マーキュリーと音楽史上に輝く名曲、ボヘミアン・ラプソディーを抜きには語れないが、この映画ではフレディの家庭環境や、かの名曲誕生の裏話を含めQueenというバンドがどのように誕生し、どのように世界的なバンドに成長していったかその様子が克明に描かれる。特にフレディの奇矯な振る舞いの下に隠された純粋さと情熱が、Rami Malekの熱演により再現され観る者の胸を打つ。映画を観たあとに、YouTubeで何度もQueenの音楽を聴き直した人は私だけではないだろう。ああフレディ。I miss you.

映画



音楽



Always In Between

アーティスト:Jess Glynne

★★★★☆

イギリスのシンガーソングライターJess Glynneの最新アルバム。UKチャートで初登場No.1を記録した。彼女はRhythm and Bluesを主体とするビート感のあるサウンドでその歌声は非常に力強い。すぐにリズムに乗せられてしまう曲の数々は非常に心地よいサウンド。2015年のデビューアルバムI Cry When I Laughも初登場No. 1となった。今回の2作目はクリティックからは様々な評価を得たが1作目の彼女のスタイルを踏襲した秀作。バラードのThursdayやノリのいいAll I Amは素晴らしい。I'll Be Thereは大ヒットシングルで女性ソロアーティストとしてUKで初めて7曲のNo.1シングルを生み出す記録を持った。



【第187回】 警報とノーベル賞

10月に入り恒例のノーベル科学三賞の発表が続き、先陣を切った『医学生理学賞』では、日本とアメリカそれぞれの研究者が受賞しました。評価された研究は、画期的な論文として公表されてからおよそ四半世紀、第四の癌治療法である『免疫療法』の切り札として期待され、これまでの療法と区別し、名称も『免疫チェックポイント療法 (ICT)』。癌細胞の全摘出を目指す手術、副作用の強い抗癌剤服用、そして放射線治療と違い、治療の中心となるのが『オプジーボ』並びに『ヤーボイ』と名付けられた製薬で、既に60カ国以上の国で使用が承認されています。

生物の生命維持の基本として備えられているのが、芳しからぬ侵入者に対し防衛の任に当たる『免疫』です。一見大過なく継続される私たちの生活も、実は常に細菌やウイルス等の有害な異物の侵入と攻撃に曝されています。そうした頗る危険な環境下で、一時の油断も許されない外敵との闘争に明け暮れ、健康維持の責務をしっかりと果たしているのが白血球中の、マクロファージやT細胞及びB細胞等の免疫細胞、更にそれらの助っ人として働く蛋白質の一群です。人免疫不全ウイルス (HIV) の感染を防げず、エイズを発症する恐ろしさは改めて言うまでもありません。ところが多くの場合、過少と同様に過剰であっても不全を引き起こします。各種のアレルギーばかりか重症筋無力症まで多くの疾病が、免疫細胞が攻撃を加えてはならない自己細胞を破壊する、過剰免疫不全が原

因であると考えられています。

適切な『免疫』を維持することが、健康ばかりか元気で過す長寿の基本。そのために備えられた安全装置の一つが、免疫細胞の過剰な反応を抑えるブレーキの存在です。現在知られている二つのブレーキは、今回のノーベル賞の受賞ですっかり有名になった『PD1』と『CTLA4』と名付けられた分子で、自己免疫疾患の発症回避と、あろうことか癌細胞への攻撃も押し止めます。免疫システムの維持に不可欠である安全装置が、癌細胞への攻撃を回避させる頑強な砦となっていたのです。癌細胞といっても、元を辿れば自己細胞であることに思い至れば、何故もう少し早く前線で戦う免疫細胞の複雑な立場を理解できなかったのか残念に思えてなりません。ブレーキを外された免疫細胞は本来の働きを取り戻し、癌細胞を紛う方なく異物と認識し、躊躇無い全面攻撃を加えステージ4の末期癌の寛解も可能に。但しブレーキを作動させている癌細胞に対し、免疫細胞の攻撃による劇的な成果が期待できても、すべての癌に対してとなると今後の更なる研究成果が待たれます。

主なものでも10種に及ぶ免疫細胞軍団が、巧みな警報装置を作動させ侵入者の襲来を仲間知らせるのも圧巻。異物との出会いで最も早く働くのが上記の、大食細胞との異名も持つマクロファージ。敵を仕留め活性化させたマクロファージは、サイトカインと呼ばれる多種の情報伝達物質を警報として送出します。主なものは、インターフェロンやケモカイン等と呼ばれ、それに合わせ士気の高まった仲間が参集し一層の活性化を果たし、敵を撃退すべく総攻撃をかけます。申し分ない警報装置あつての『免疫』力と言っても過言ではありません。ノーベル賞の発表から、日常生活において接する多種多様な警報を思い起こし、命を守るために決して疎かにしてはならない警報の意義を、再認識するまたとない機会になりました。

●先月(11月)号で、第187回の記事に、第186回の記事を載せておりましたので、ここに改めて、第187回の記事を掲載致します。訂正してお詫び申し上げます。

第8回ボイスフェスティバル

11月24日にシドニー大学のセイモアシアターで開催された第8回ボイスフェスティバルに行ってきました。

JCSだよりに掲載されている「声と笑顔と音楽と」の筆者、加藤久恵さんが主催されていて、声を使っただけの表現ならなんでもオーケーな発表会です。歌、アカペラ、朗読、踊り、などなど、芸達者な13組が集まり、まるで年末の紅白歌合戦を観ているようでした。

2月にメルボルンで初開催、4月には同じ会場で9回目を行うとか…。これを実際観て、参加する様になられた方もいらっしゃるそうです。このフェスの合言葉は、「次は、あなたです！」





【第188回】 北京の空は青かった

10月の半ばから8日間、ローンボウリングのアジア選手権に出場した日本チームのメンバーとして、初めて中国の内陸部を訪れました。旅程の入出国を共に首都北京とした為に、昨年訪れたインドの玄関口ニューデリーと比較して、何かと話題に上る大気状態が如何なるものかを知る機会と、大いなる興味を抱いて出かけました。それというのも半世紀以上が経過した1960年代、スモッグに霞む正に汚染された大気に包まれた暮らしを、生まれ育った東京の下町でしっかり経験していたからです。当時を振り返ると大気汚染ばかりか、有機水銀そしてカドミニウムを含む工場排水による河川並びに海浜汚染の広がり、日本中に収まる気配の見えない環境破壊が噴出していました。そこで付けられた『公害列島』の呼名は、健康を省みず経済活動に突っ走る世相を、簡潔明瞭且つ過不足無く形容しています。

シドニーから12時間のフライトの後、空港近くのホテルに一泊し翌朝窓から見上げた北京の空は、何と記憶に残る濃厚なスモッグ立ち込める東京の空に比べ、また慢性的な交通渋滞が絶えないニューデリーと比べても、透明さが感じられ少し霞んでいるとはいえ青空が広がって見えました。名にし負う首都が予想に反し改善された状態にあるなら、空路で2時間更にバスで1時間半程内陸に入り大河『黄河』の中流域に広がる地域なら、長閑

に広がる田園風景と上等な『空気質』に包まれ、PM2.5の濃度など全く気にせずゲームに集中出来ると期待が膨らみました。ところが一夜明け期待を抱いて訪れた競技場の周辺環境は、風上に位置する火力発電所と思しき施設や工場群の煙突から排煙が絶え間なく押し寄せ、風が弱かった条件も加わり見上げる太陽も眩しさを完全に失い、深呼吸が躊躇われる紛れもないスモッグが立ち込めていました。あの北京で思いも掛けず目にした青空は、果たして記憶に残るスモッグのイメージが見せた幻視だったのか。でなければ首都のみ環境保全対策が施され、それに見合う分が内陸部に皺寄せされたのか。

動植物の生存と進化にに対し深刻な打撃を与える共に、既に危険領域に入りつつある地球温暖化の大きな要因でもある大気汚染は、公害等ではなく発生源が明確に突き止められた紛れもない人災です。二大発生源となっているのが、石炭及び石油。汚染物質を撒き散らす二大元凶が、火力発電所と日常生活に不可欠な車。大気汚染の原因とメカニズムが解明され、それを基に得られた有効な汚染対策が揃いながら、事態が一向に改善されないとすればそれもまた許し難い人災。必要な対策を講じる費用を惜しみ、大気汚染物質を撒き散らす者は如何なる立場であれ見逃さず、悪質であれば法に照らし厳罰に処するすべきです。

通常大気汚染を示す5~6の物質中で、代表的なのが天気予報にも含まれる微小な粒子状浮遊物 (Particulate Matter) を示す上記PM2.5。PMに続く2.5とは、粒子サイズで2.5マイクロメートル(1mmの400分の一)を示します。11月のある朝、シドニーのマッコリーパークで観測されPM2.5の数値は、1時間平均で70。これは大気1m³中に、70マイクログラム(0.00007グラム)のPM2.5が存在することを示しています。実はこの数値、健康への影響評価で『unhealthy』のカテゴリー。青空広がるシドニーでも、交通量の多い場所では汚染が進んでいますので要注意。

Travel Centre International

→→→ 格安航空券 取扱い中! →→→
※弊社では、別途発券手数料は頂いておりません。

弊社で“国際線航空券”をご購入頂いた方は、
海外旅行保険を 20%割引致します!

→日帰りツアー/国内旅行
シドニーの他、ケアンズやメルボルンのツアーもあります。

→TCI オリジナルツアー
ブルーマウンテンや土ボタル、ハンターバレー、空港送迎等の専用車手配も承っております。

→海外旅行保険取扱い中

Suite 602 Level 6
309 Pitt Street Sydney NSW
Tel 02-9267-7751
Email: tci.travel@bigpond.com
<http://www.tcisydney.com/>

お気軽にお問合せ下さい!

DISCOUNT 日本食販売

JCS会員様 特別優待 お買物合計金額より**5%割引!!**
必ずお会計の前にJCS会員の旨をお知らせ下さい。

今月のおすすめ商品

雪見だいふく アンパンマンキッズアイス スーパーカップ パビコ
バニラ・抹茶 チョココロヒー・シナモニアレモン

ご来店の際、新規でのメルマガ登録のお客様には
もれなく10%offのパウチャーをプレゼント。

J-Top Trade Australia Pty., Ltd. Unit 3, 26 - 32 Kent Rd, Mascot NSW 2020
Ph: 02-9317-2500 / Fax: 02-9669-1988 Email: info@jtt.com.au
営業時間: 月~土 10AM - 5PM 日祝休 *駐車スペースあり



仏教語からできた 日本語 その155

渡部重信
Email hbma@optusnet.com.au
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



金輪際(こんりんざい)

古代インド人の想像力は常人の考えの及ばないようなとてつもなく大きなものであったと伝えられていました。実際、その昔彼らは当時では考えられないような壮大なスケールの宇宙観を持っていて宇宙がどういった構造になっているかを推察していました。

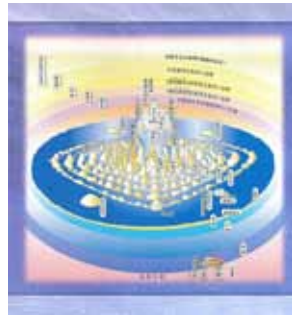
その宇宙の概要はと言いますと、まず彼らは「虚空(こくう)」、つまり何もない空間の中に、ぽっかりと「風輪(ふうりん)」が浮かんでいると考えました。「輪」という名称から円盤状のものと考えられています。この風輪の円周は10の60乗kmというとてつもない大きさです。そしてその円盤の質量は無量で、厚さは1,024億kmもあるという。この風輪は今日でいう重力に相当します。

次に、この風輪の上に水輪(すいりん)が乗っています。ただし水輪の方は、風輪よりもずっと小さいようです。そして水輪の上に金輪(こんりん)が乗り、金輪の上に地輪(じりん)が乗っているという。水輪、金輪、地輪の円周は同じということで、この地輪の上に、私たちの世界があるとのこと。水輪と金輪はそれぞれ、水と物質に相当すると考えられています。

地輪の真ん中には須弥山(しゅみせん)という高い山がそびえ立っています。お寺で御本尊を安置してある中央の漆塗りの台のことを須弥台(しゅみだい)と言いますが、ここからきている言葉です。

須弥山の四方に四つの大陸があります。この四つの大陸の一つである南の大陸、閻浮提(えんぶだい)に、私たち人間が住んでいることになっています。この私たち人間が住んでいる大陸(閻浮提)は地輪の上にあり、この地輪は先ほどの話から、金輪の上に乗っています。ということは、地輪の地面を掘っていくと、と言いましても地輪の厚さは80万kmもあるそうで、地球と月とを往復する距離ほどもあります。ということで実際には掘れませんが、仮に掘ったとすれば、最後に金輪にぶち当たることとなります。そこが金輪の上層部の際(きわ)であって、そこを金輪際(こんりんざい)と言っているとのこと。

「このような悪いことは金輪際いたしません!」というお詫びと決意表明の言葉がありますが、この「金輪際」は古代インド人の宇宙観に発した言葉だったのでした。合掌



仏教の宇宙観

法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 142

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

Q: 私には子供が3人いますが、次男には遺産を何も遺さないとする遺言書を書こうと思っています。しかしオーストラリアにも日本の遺留分制度と似た、Family Provisionという制度があり、どんなに遺言書でその子の相続を排除しても、それができない場合があると聞きました。こうしたことを避けるには、どうしたらいいのでしょうか?

A: Family Provisionとは、「遺言書に相続の権利が明記されていない場合でも、故人の子供や扶養家族等は、遺産の一部を相続できる権利がある」というものです。但し、日本の遺留分制度と違い、明確な分配比率は定められていないため、それぞれの状況に基づき、どのような分配が妥当かを決める必要があります。この点、協議で合意が得られない場合には、裁判所で争われることになります。

裁判所はFamily Provisionに関する判決を出すにあたり、様々な事柄、状況、社会通念を考慮に入れます。

まず、遺言書の記す遺産分配が、公平・公正な分配であると判断される場合には、Family Provisionのクレームのリスクは下がります。この点、何故、次男に対し遺産を何ら遺したくないかという理由が重要となるでしょう。例えば、「生前、次男には事業のために多額の資金援助をした」「住宅購入のために頭金を出してあげた」等の理由であれば、次男のFamily Provisionを要求する権利は弱くなると考えられます。そのような理由がある場合には、直接遺言書、または別紙にその理由を明記し、残しておくことをお勧めします。

また、遺産総額が少ないほど、裁判所はFamily Provisionのクレームを認めにくくなる傾向にあります。

財産を他の子供たちに生前贈与することも可能です。但し、現金以外の生前贈与の場合には、税務上(印紙税を含め)問題になる可能性がありますので、注意が必要です。また、Family Provisionの配分を決めるにあたり、場合によっては生前贈与も考慮に入れられてしまう可能性もあります。

死亡時の生命保険金は遺産ではないので、相続手続きとは別に指定された受取人の手に渡ります。また、Superannuationについても受取人を指定しておけば、生命保険と同様に、遺産の一部になることなく指定された人が受領できます。これらを活用することも可能ですが、生前贈与と同じく、これらもFamily Provisionの配分の考慮に入れられてしまう可能性があります。

結論として、客観的に公平・公正な理由が無い限り、Family Provisionの権利を持つ相続人を完全に相続から廃除するのは難しいということになります。

暮らしの医療

レイノー現象 (Raynaud's phenomenon)

ドクター・鳥居／Northbridge Family Clinic

この現象はからだの遠位部(主に手足の指先、まれに耳たぶや鼻先)の血管に痙攣がおこるもので、一時的に血液の循環が悪くなり、痛みや色の変化をおこします。一次性的なもの(特に原因がない)と二次性的なものがあります。特にリューマチ系統(膠原病)の病気によく見られます。

二次性的原因

*膠原病

リューマチ性関節炎、皮膚硬化症(Scleroderma)、全身性紅斑性狼瘡(Systemic lupus erythematosus)、皮膚筋炎(Dermatomyositis)、多発性筋炎(Polymyositis)

*動脈閉塞性疾患

四肢の血管の動脈硬化、閉塞性血栓性血管炎(Thromboangiitis obliterans)、急性動脈閉塞(Acute arterial occlusion)

*肺高血圧

*神経性疾患

ポリオ、脳卒中、手根管症候群(Carpal tunnel syndrome)、脊髄腫瘍(Spinal cord tumor)、脊髄空洞症(Syringomyelia)

*血液疾患

寒冷凝集素症(Cold agglutinins)、寒冷グロブリン血症(Cryoglobulinemia)、骨髄増殖性疾患(Myeloproliferative disorder)など

*外傷

振動障害、電気ショック、寒冷損傷、過度のタイピングやピアノ演奏

*薬

アルファブロッカー、ブレオマイシン、ビンブラスチン、シスプラチン

発生病理

血管が収縮したり拡張したりするには内的と外的な要素が影響して微妙にコントロールされています。血管収縮の要素のほうが多くなれば動脈が収縮し、レイノー現象をおこしますが、一次性的の場合はこのメカニズムははっきりとわかっていません。

症状

寒さやストレスが引き金となって血管収縮がおこることが典型的な症状です。指の境界のはっきりとした部分がまず蒼白となり、続いてチアノーゼがおこります。そしてその15～20分後に反応性充血がおこり、赤みをおびてきます。症状がおこる頻度とそのひどさは人によって異なります。頻度と症状がひどいほど二次性で、根源的な原因があることが多くなります。

検査

一般的な血液検査で血色素、白血球数、血沈、電解質、肝機能、腎機能を調べ、尿検査もしておくことが勧められます。二次性のレイノー現象が疑われる場合はその原因をつきとめるための検査も必要となります。

治療

一般的な対策としては引き金となる刺激をなるべく避けることです。四肢を暖かく保ち、ストレスを避けるように注意し、ニコチンのような血管収縮をおこすような薬品も避けるべきです。症状が頻繁でひどければNifedipineのようなカルシウム拮抗薬が使われます。



人生を思わせるマラソン

もうかなり前の話となってしまうしましたが、今年のシドニーマラソンも何とか無事に完走することができました！結果は、残念ながら昨年より2分遅れではありましたが、30km

を過ぎてからガクンとペースダウンした昨年に比べ、今回はそれほど落ちなかったのが嬉しい収穫でした。

長い距離を走る時のペース配分というのは経験が少

ない分まだまだ難しいものだと改めて思い知らされたことでした。翻ってマラソンを人生に喩えて考えた場合、日々の生活の中でどこで力を入れ(ダッシュし)、どこで力を蓄え(栄養補給し)、最後まで自分のペースを保てるか、どうすれば自分らしさを保ったまま人生を乗り切ることができるのか、そこまで思いを馳せた2回目のRunでした。そして、来年に向けてまた日々のトレーニングも続けられるのでした！(走ろう会)



今月の喜怒哀楽 〈哀〉

〈日本のドライバー〉 先月久しぶりに日本に一時帰国しました。色々な所を回る必要があったのでレンタカーを借りることにしました。当日行ってみると、あらかじめ予約していたレンタカー会社では、国際免許証では車を貸せないといわれ焦りました。近くのレンタカー会社もあたりましたが、当日のレンタルが難しいようでした。幸運にも国際免許証が使える隣駅の大手レンタカー会社でキャンセルがあり、借りることができましたが、皆さんもぜひ注意してください。久しぶりに日本の道路を運転しましたが、一旦大通りを外れて小路に入ると、その道の狭いことに加え、電信柱の多いことに当惑しました。慣れていないため時速20kmくらいで走っていると、後ろから何度もクラクションとともに罵声を浴びせられました。日本には結構、Road Rageがあるようで、驚きました。また、ナビは電話番号で目的地が検索できるのは優れモノだと思いました。

編集後記

▼昔から言われていることだが、歳をとると月日が経つのが早く感じられるらしい。気づいたら子どもたちは既にすっかり大人になり、長男は社会人、長女も大学生だ。ついこの間まで自分が大学生や新社会人だと思っていたのに(笑)。しかし、私自身も今年から新しい職に就くことが叶い、新米として慌ただしく駆け抜けてきた1年間でもあった。その間パートナーが膝の手術で入院したり、自分の体調が悪化したりで、この歳になっての新たな挑戦というのはまるで障害物競走のようにハードルがいろいろ待ち構えていて、なかなかスムーズに行かないもんだということを悟ったのだが(汗)。それにしても家族それぞれがよく頑張った1年間だった。充足した気持ちでクリスマスを迎えられることに感謝。皆様もどうぞ良いクリスマスと新年をお迎えください！(さかな)



シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	竹若 敬三(在シドニー日本国総領事)
相談役	Chalker 和子
会長	水越 有史郎(教育支援委員会代表)
副会長	渡部 重信(事務局・編集委員会編集長)
副会長	平野 由紀子(JCSレインボープロジェクト代表)
理事	多田 将祐
理事	川上 正和
理事	Joannes えみ
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	Fraser 悦子(コミュニティーネット幹事)
専門理事	Costello 久恵(JCS日本語学校シティ校代表)
専門理事	松隈由紀子(JCS日本語学校ダundas校代表)
専門理事	水越 有史郎(JCS日本語学校エッジクリフ校代表)(兼任)
事務局長	藤田 結花(会計・事務局長)
監事	会計監査(岩佐 いずみ/Richter 幸子)

クラブ代表 シドニーソーラン踊り隊(水越 有史郎)
JCSフラアロハ(Gault 良子)
ソフトボール部(加藤 雅彦)

編集委員会 編集長(渡部 重信)
編集委員(水越 有史郎/西牟田 佳奈/佐藤 薫/大塚 藤子
林 由紀夫/多田 将祐/マーン 薫/坂口 潤/斉藤 直子)

投稿原稿募集！

編集から

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んでの感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じ

ていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

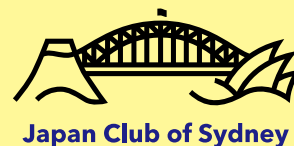
いずれも原稿は、以下宛に送ってください。

Email: editor@japanclubofsydney.org

本誌のカラー版は、電子版をダウンロードしてください。

www.japanclubofsydney.org

会員特典



JCS の会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。

エーブルネット(携帯電話会社)

Suite 29, Level 17, 329 Pitt Street Sydney 2000
Phone: 02-9264-9601
Email: info3@able.net.au WEB: https://able.net.au
①【オーストラリア国内サービス】格安SIMプラン:7GBで月額\$30、10GBで月額\$37。
②【日本向けサービス(日本帰国時に)】オーストラリアで受取り・返却&購入で日本到着後すぐネットが使える。
【日本向けポケットWiFi】2週間以上レンタルすれば、よりお得に！
【日本向けデータSIMカード】ご自身のアンロックされたスマートフォンにSIMを入れれば、日本でそのままネットが使える便利なサービス。
★詳しくは、WEBをご確認ください！

NBCA PTY LTD

Suite 41, Level 1, 45 Chandos Street, St Leonards 2065
Phone: (02) 8007-5363
担当: 人材(加藤)、ビザ(山口)、留学(山口)
Email: info@nbca.com.au www.nbca.com.au
ビザ申請及び人材紹介費用につきましては、JCS会員のみの通常の料金から10%の割引にさせていただきます。留学につきましては、JCS会員のみの通常料金から特別割引させていただきます。(学校によりこのサービスの対象にならないものもございます。)

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting
Suite 1003 Level 10, 84 Pitt Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9223-7448
E-mail: info@taxjp.com.au
新規顧客に特典
JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

プラネットヘア(日本人美容室)

Level 2, 61 Market Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9267-4881
JCS会員の方は平日15%Off、土日は10%Offになります。また、平日2時までに2人以上で来店の場合20%Off(カットは15%Off)。日本の器具、商品を使用していますので、安心して来店ください。特に白髪染めは植物100%のヘナを使用し、パーマは髪のコシがない方には十仁パーマをお勧めします。詳しくはwww.planethair.com.au/jp/を見てください。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool St, Sydney 2000
Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com
Website: http://fullofbooks.com.au
シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べるうれしい店内在庫約8万点をご用意しています。買取も随時受付中。
このクーポンをご提示のJCS会員の方へ、本・CD・DVDのお買上を5%特別割引いたします。(※セール商品や化粧品など一部除きます。尚、クーポンは原本のみ。コピー不可とさせていただきます。)

Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519
お肌の大敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか？
きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。
店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。
★JCS会員特典: 初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント！お気軽にご連絡下さい。

JTTディスカウント日本食販売

Phone: (02) 9317-2500
Fax: (02) 9669-1988
Email: info@jtt.com.au www.jtt.com.au
お申し込みの際に「JCS会員」と明記ください。会員の方は5%引きとさせていただきます。
メルマガを登録して頂いたお客様には、お得な情報を随時お送りいたします。ご来店の際にぜひご登録下さい。(※配送可能地区、曜日はホームページまたはお電話にてご確認ください。)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au
www.soramame.com.au
Mobile: 0402-961-907
そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052 (9時～18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org (渡部重信) まで。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、渡部編集長(editor@japanclubofsydney.org)
または、JCS事務局宛にEmailか郵送にてお送りください。

入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えて
JCS事務局までご返送ください。入会申込書はウェブサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 (+ 発送費 \$10) の合計金額の小切手を添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) のみです。
- ②入会金及び年会費の銀行振込は、以下の口座宛にお願いいたします。その際、必ず名前をお知らせください。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。または、メールにてお知らせください。(Email : jcs@japanclubofsydney.org)
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1) Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33, the annual membership fee \$70 plus Postage \$10, total \$113 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2) For EFT payment, please pay the bank transfer of joining fee and annual fee to the following bank account. In that case, please be sure to let us know your name.
- (3) Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address or email to us.
- (4) Please note that both the joining fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

JCSだより広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(そのまま掲載できるアートワーク)を、
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6～11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00 (月額)	\$ 132.00 (月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00 (月額)	\$ 77.00 (月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00 (月額)	\$ 55.00 (月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50 (月額)	\$ 33.00 (月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引があります。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(正しい広告サイズで、読みやすくはっきりと仕上がったアートワークまたはデータ)を、事務局宛に郵送もしくはメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。チラシの同封は、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

●入会金・会費・広告料金のお支払方法●

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc.

BSB No: 032-002 Account No: 51-3156